

Press Release



2020年6月22日
トランスコスモス株式会社

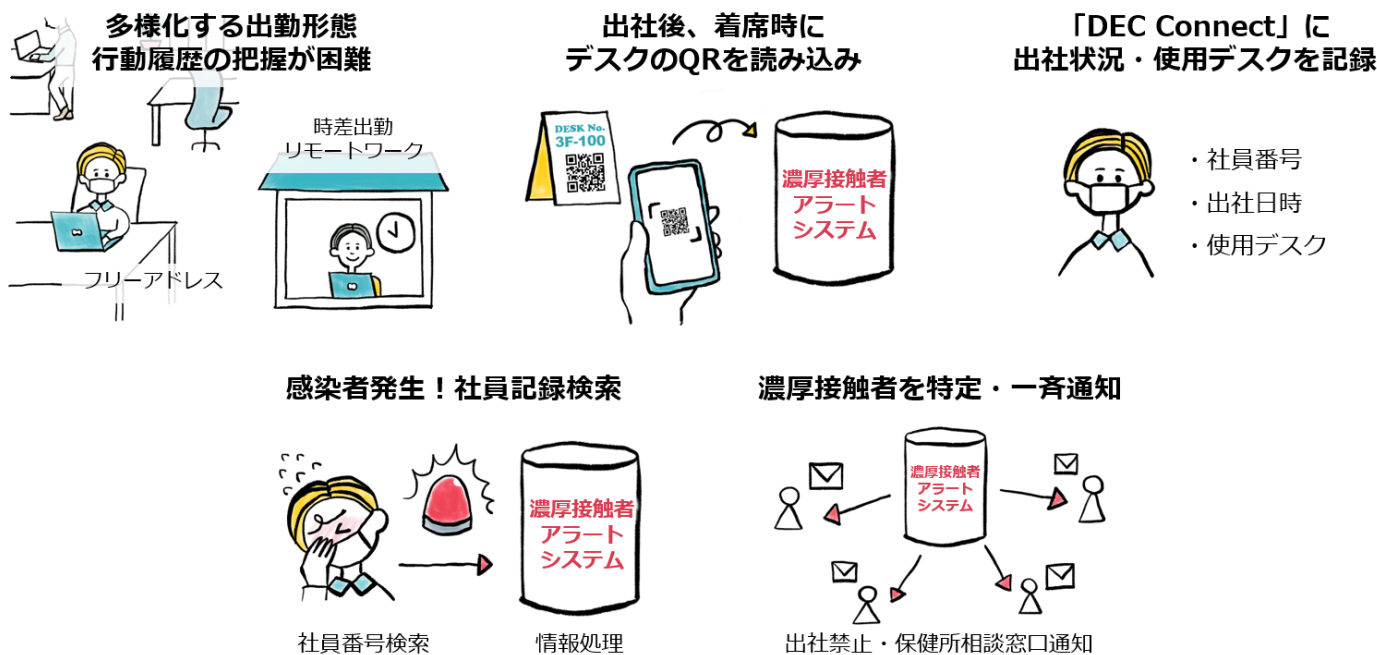
トランスコスモス、オフィスでの新型コロナウイルス濃厚接触者特定サービスの提供を開始

濃厚接触の可能性がある社員へ LINE や Slack からメッセージを送付、企業オフィスのフリーアドレス化を支援

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝)は、自社開発の配信・運用・管理プラットフォーム「DEC Connect」に、新型コロナウイルス濃厚接触アラート機能を実装し、企業オフィスでの新型コロナウイルス感染者が発生した場合、濃厚接触の可能性がある社員へ LINE のメッセージを送ることができるサービスの提供を開始しました。

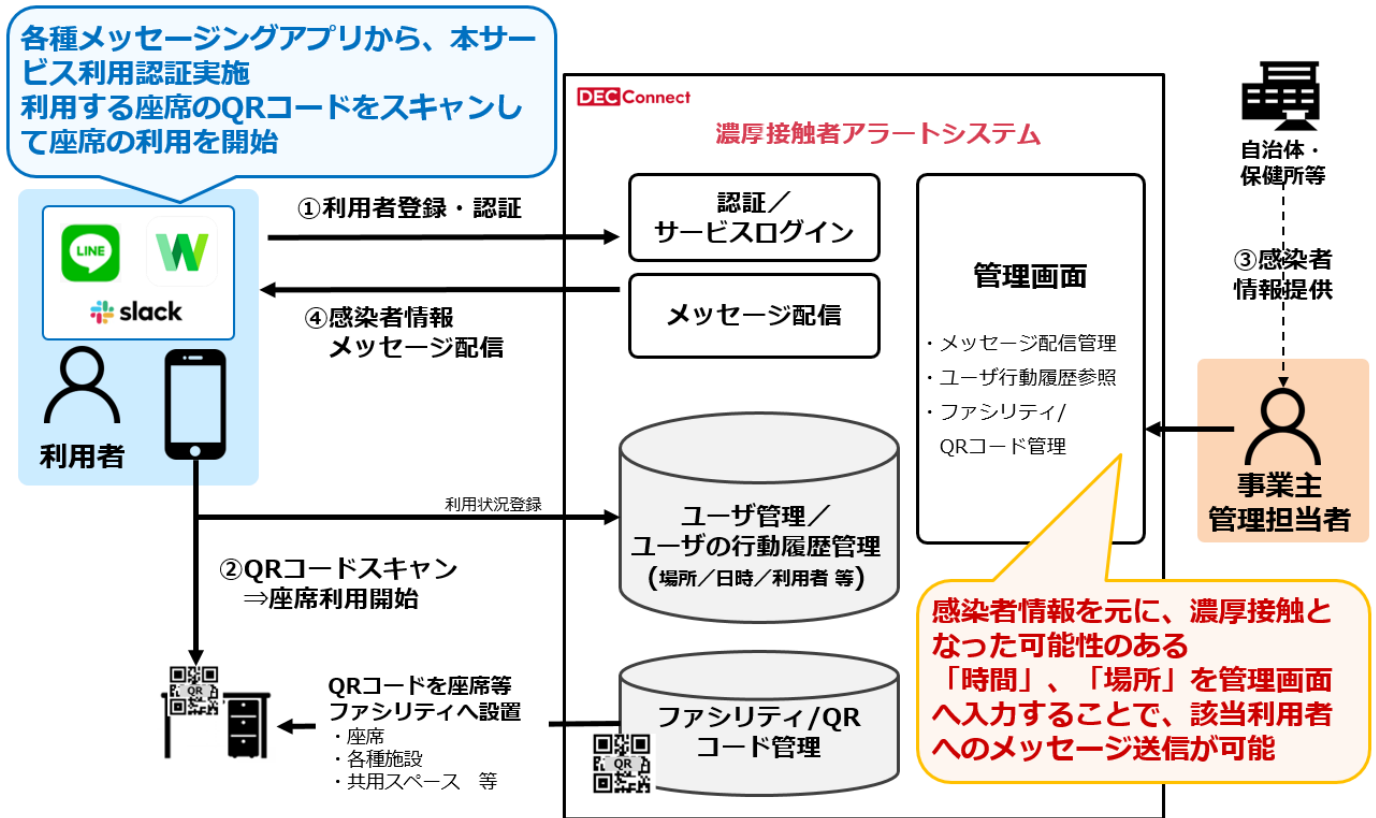
■サービス概要

1. 管理画面から発行される QR コードを、オフィスのフリーアドレス席ごとに設置
2. 社員は、着席時に QR コードを自分のスマホで読み取る
3. 社員が QR コードを読み取ると、座席番号、日時が、システムに登録される
4. 感染者発生した場合、これまでの着席データより濃厚接触の可能性がある社員の情報をすぐに特定
5. LINE 公式アカウントや、Slack、LINE WORKS から対象となる社員にメッセージを送付



企業では、新型コロナウイルス感染予防対策として、在宅勤務や時差出勤、オフィス内でのソーシャルディスタンスの確保など、さまざまな対策の実施が求められています。中でもオフィスのフリーアドレス化は、ソーシャルディスタンスの確保と、オフィススペースの有効活用という点で導入を進める企業も増えてきていますが、新型コロナウイルス感染者が発生した場合、濃厚接触の可能性がある社員を特定する方法が課題となっています。

この課題に対してトランスコスモスでは、DEC Connect と LINE 公式アカウント、Slack、LINE WORKS と連携し、企業が安心してオフィスのフリーアドレス化を進められるよう、フリーアドレス化しているオフィスでも濃厚接触の可能性がある社員を容易に特定、通知できるサービスを開発しました。



フリーアドレス席にかかわらず、休憩スペースなどにもQRコードを設置することで、オフィスビル内での新型コロナウイルス発生時の濃厚接触の可能性が高い方へお知らせすることができるため、企業の新型コロナウイルス感染予防対策を迅速かつ正確に施行していくことができます。

トランスコスモスは、LINE が提供する各種法人向けサービスの拡販および機能追加・改善をより積極的に推進することを目的に導入された LINE Biz Partner Program の Technology Partner において、カスタマーサポートでの、コールセンターの業務効率化や、満足度をあげるユーザー体験を提供することに優れている Customer Care の認定バッジを取得しています。今後も LINE 関連の技術やサポート経験、豊富なサービス導入実績を活かし、幅広いお客様企業に対して、LINE 関連サービスの導入を支援していきます。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です。
※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 30 カ国・168 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 49 カ国の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)